

吉田重満監督作品

映画 愁い の 王

- 宮澤賢治 -

第一部 業の花びら 第二部 装景者



盛岡在住の吉田重満監督が、構想40年、製作6年を費やし、2億円の私費を投じて完成させた、賢治の生涯を描いた上映時間3時間18分の超大作です。それ故か、配給会社による上映はいまだ敬遠され、この映画に市民がまみえる機会はほとんどありません。賢治は「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない。」と全ての幸せを追求しています。ほとんど岩手県出身者・在住者のキャスト・スタッフで、職業俳優でなく、出演者がせりふを語るどころを一切映さない等、監督独自の世界観で製作されています。全編モノクロ、日本語の字幕入りで、岩手の美しい四季が映し出され、音楽は全編にJ・S・バッハの曲が響きます。

2022年10月30日(日)12時開場／12時30分上映開始

[途中休憩あり 16時10分終了予定]

【会 場】 奥州市文化会館Zホール 大ホール

岩手県奥州市水沢佐倉河石橋41 TEL 0197-22-6622 [水沢駅(東口)から徒歩約16分]

【鑑賞券】 2,000円 (当日2,500円)

【鑑賞券発売 8月14日～】 胆沢文化創造センター (0197-46-2133)

江刺ささらホール (0197-31-1607)

奥州市Zホール (0197-22-6622)

前沢ふれあいセンター (0197-56-7100)

【鑑賞券発売 9月1日～】 ちけっとぴあ (Pコード 552-392)

※全国のセブンイレブンで発券できます。

【主催・問い合わせ先】 天文台で賢治を読む会 080-5061-1533(市川)